

科 目	ディベート・ ディスカッション I	学年・類型	1年・国際文理科	単位数	2
教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard (数研出版)				
副教材等	アースライズ総合英語 (数研出版)				
学習目標	1 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成する。 2 「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」の2技能3領域の活動を通して、論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。				
学習心得	1 積極的に言語活動に参加し、コミュニケーションを図ろうとすること。相手の言いたいことを理解しようとする姿勢を持つと同時に、自分の気持ちや考えを相手に伝えようとする意欲が必要である。 2 教科書の予習・復習をすること。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5	・英語の基本構造の確認をする。 ・既習の文法事項や構文を利用して、様々なテーマについて適切に英語で話したり、書いたりして表現する。 ・取り扱うテーマ ●自己紹介 ●週末の過ごし方 ●旅行 ●道案内、謝罪 ●部活のイベント、後悔していること			
二 学 期	Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8 Lesson 9 Lesson 10	・英語の基本構造の確認をする。 ・既習の文法事項や構文を利用して、様々なテーマについて適切に英語で話したり、書いたりして表現する。 ・取り扱うテーマ ●日本文化 ●ボランティア活動 ●学校生活 ●環境問題 ●スポーツ			
三 学 期	Lesson 11 Lesson 12 Lesson 13 Lesson 14 Lesson 15	・英語の基本構造の確認をする。 ・既習の文法事項や構文を利用して、様々なテーマについて適切に英語で話したり、書いたりして表現する。 ・取り扱うテーマ ●さまざまな国の労働時間や祝日の数、野菜と果物の違い ●日本のノーベル賞受賞者、自分が尊敬する人物 ●歴史的な人物・建物 ●世界の国々 ●未来の自分			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている。	定期考査 授業中の取組 パフォーマンステスト
思考・判断・表現	必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えている。情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている。	定期考査 ワークシートの課題
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	授業中の取組 ワークシートの課題